

令和5年度第2回ひろしま国際平和文化祭開催に係る企画・実施運営等業務 受託候補者特定基準

審査項目・内容		配点
1 企画提案全般の考え方		15
(1) 総合文化芸術イベント基本計画の開催目的や基本的な方針を踏まえた、実施方針や開催概要となっているか。	(5)	
(2) 実施プログラム構成やアピールポイントは、企画力(集客力、話題性や革新性等)があり、平和文化の振興や文化芸術活動の活性化につながるものとなっているか。	(5)	
(3) 収支計画及びスケジュールは、計画性があり、実現性が高いものとなっているか。	(5)	
2 実施プログラムの企画		30
(1) 実施プログラムは、広島市民や広島広域都市圏住民を始め、国内外からの集客を見込める魅力のあるものとなっているか。	(5)	
(2) 実施プログラムごとに、開催日程、会場、内容、ターゲット、集客目標や事業費規模等が適切に設定されているか。	(5)	
(3) 音楽部門「次世代指揮者コンクール」及び「ひろしまアワード」の効果・効率的な実施方法が提案されているか。	(5)	
(4) メディア芸術部門「ひろしまアニメーションシーズン」及び「ひろしまアワード」の効果・効率的な実施方法が提案されているか。	(5)	
(5) ジャンル間連携「オープニングイベント」及び「広域連携シンボルイベント」の効果・効率的な実施方法が提案されているか。	(5)	
(6) 音楽、メディア芸術、その他文化芸術分野又はジャンル間連携のいずれかで1つ以上提案する新規プログラムは、広島の文化資源を活用した魅力のあるものとなっているか。	(5)	
3 戦略的な広報活動		25
(1) ターゲットを設定した広報内容となっているか。	(5)	
(2) 公式ホームページやSNSを有効活用した内容となっているか。	(5)	
(3) 報道機関を有効活用した内容となっているか。	(5)	
(4) 啓発イベントは、ひろしま国際平和文化祭の認知拡大に有効な内容となっているか。	(5)	
(5) その他特色のある広報戦略が提案されているか。	(5)	
4 実施運営体制等		20
(1) 業務全体の管理体制(責任者、指揮命令系統等)が明確かつ適切であるか。	(5)	
(2) 業務遂行能力が高いプロデューサー等を選定できているか。	(5)	
(3) 各プログラムの運営事務局は必要な人員が配置され、役割分担が明確であるか。	(5)	
(4) 地域団体、文化関係団体やボランティア等と連携した運営体制となっているか。	(5)	
5 類似業務の実績		5
(1) 業務責任者の類似業務実績件数 3業務(3点)、2業務(2点)、1業務(1点)	(3)	
(2) 主な担当者の類似業務実績件数 2業務(2点)、1業務(1点)	(2)	
6 価格(準備年と開催年の委託業務費用)		5
(1) 満点(5点)×提案価格のうち最低価格/自社の提案価格	(5)	
合 計		100